

【NEWS RELEASE】報道関係各位

2016年2月29日

株式会社アキ工作社

段ボールクラフト d-torso、中津市の協力で福沢諭吉モデルを制作 ～リニューアル記念として日本銀行 大分支店で公開展示～

段ボールクラフト **d-torso**（ディー・トルソー）の製造・販売を行う、株式会社アキ工作社（大分県国東市、代表取締役社長 松岡勇樹、以下「アキ工作社」）はこのたび、日本銀行 大分支店の発案により、中津市の協力を得て **福沢諭吉** モデルを製作しました。日本銀行 大分支店で店舗リニューアル記念として展示を行い、3月8日（火）から一般公開されます。

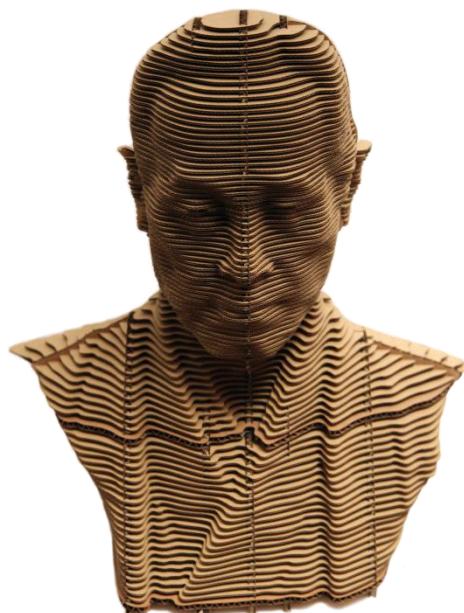
現在の一円札の肖像である福沢諭吉は大分県出身の啓蒙思想家で、幼少の時期を大分県の中津市で過ごしました。今回、日本銀行 大分支店のリニューアルに際し、お札の顔である福沢諭吉を **d-torso** の立体造形で再現できるかとの相談を受け、中津市の協力により福澤諭吉旧居・福澤記念館の胸像をスキャンした3Dデータを基に等身大の福沢諭吉 胸像モデルを製作しました。

d-torso の最大の特徴は、二次元の平面部品を三次元で組み立てる手法にあります。その平面部品の表面にパターンをプリントすることによって、平面性を強調し、イメージを拡張することができます。今回制作した福沢諭吉モデルは段ボールの風合いを活かしたナチュラルモデル以外にも、福沢諭吉の肖像が使われた一円札をパターン化し、プリントモデルを製作することも予定しています。

なお、福沢諭吉モデルを公開展示する日本銀行 大分支店では事前申込により見学を受け付けており、詳細は以下の同店ホームページをご参照ください。

日本銀行 大分支店 ホームページ

<http://www3.boj.or.jp/oita/>



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アキ工作社

〒873-0355 大分県国東市安岐町富清 3209 番地 2

TEL:0978-64-3002 FAX:0978-64-3003

担当: 企画営業部 森山 長英 (もりやま ながふさ)

《別紙資料 1》写真



《別紙資料 2》会社概要

【 d-torso (ディー・トルソー) とは 】

アキ工作社が開発した d-torso (ディー・トルソー) は立体イメージを CT スキャンのように輪切状に切断・分解して、それらを再構築するダンボールクラフトです。個々の部品は細密レーザー加工によって切り出され、組み立ては接着剤を使用すること無く、とても簡単です。

素材はダンボールを主な材料としており、エコフレンドリーな商品として国内外の美術館、デザインセレクトショップ等にて販売しています。1998 年にダンボールマネキン (2001 年度グッドデザイン賞受賞) から始まった d-torso は市場からの様々なリクエストに応えながら、ディスプレイ、インテリア、特殊パッケージ、キャラクター雑貨、照明器具、ロボット等々へと領域を広げ、商品を開発しています。

製品概要 : <http://www.wtv.co.jp/aboutus/>

Facebook : <https://www.facebook.com/dtorso.jp>

【 アキ工作社について 】

ダンボールクラフト d-torso (ディー・トルソー) の企画制作・製造・販売を行う。

1998 年 7 月創業。代表取締役社長：松岡勇樹（まつおかゆうき）。資本金：3200 万円。

従業員数：12 人。現在、少子化の為に閉校になった大分県下の山間の小学校舎をリユースして d-torso 事業の拠点としている。第二回大分県ビジネスプラングランプリ最優秀賞。経済産業省「元気なモノツクリ中小企業 300 社」選出。第四回「ものづくり日本大賞」優秀賞受賞。

1998 年 7 月 3 日、アキ工作社は大分県国東市安岐町に設立されました。建築家であった現アキ工作社代表の松岡勇樹が 1995 年に考案した組立て式段ボール製マネキンを製造・販売することを主な事業としてはじまりました。以来、アキ工作社は市場からのリクエストに応えながらさまざまな分野で商品開発を行つてきましたが、その設計コンセプトの背景にあるのはつねに「建築的思考」です。d-torso 製品のモノづくり、アキ工作社のビジネス、そこに参加する人々の暮らし、地域共同体として役割、すべてが一つのコンセプトの延長線上で設計されています。現在 d-torso 製品は国内はもとより、北米、ヨーロッパ、アジア、中東など世界の国々に輸出されています。アキ工作社はこれからもモノづくりを通して、この国東から世界に向けて価値ある情報を発信していきたいと考えています。

会社概要 : <http://www.wtv.co.jp/aboutus/corporate/>

【国東時間（くにさきじかん）について】

アキ工作社は 5 年前から国東市の中山間部にある、今は廃校になった小学校を拠点にして、国東半島の豊かな自然に囲まれながらモノづくりを行い、国内外の市場へ製品を出荷しています。

私たちは 2013 年 6 月から、よりクリエイティブで効率のいい仕事、そしてより精度の高い製品づくりをめざし、週休三日制を導入しました。お休みの日には釣りをしたり、山歩きをしたり、読書をしたりと、国東の固有の時間を取り込んでくれればいい。それが個人のスキルアップにつながり、その結果、会社の事業効率をあげることになる、という考え方です。都会の時間にあわせるのではなく、自分たちが住む国東の固有の時間のなかで、それを取り込みながらオリジナルな仕事をしていく、そういう意味で私たちはこれを「国東時間（くにさきじかん）」と名付けました。

国東時間（くにさきじかん）：<http://www.d-torso.jp/kunisaki.html>

【デザイナー：松岡勇樹について】

1962 年大分県国東市生まれ。武蔵野美術大学建築学科修士課程修了後、建築構造設計事務所勤務を経て、独立。1995 年ニットデザイナーである妻の個展の為に d-torso のプロトタイプとなる段ボール製マネキンを制作。1998 年、生まれ故郷である国東市安岐町にアキ工作社を創業、代表取締役社長。2001 年「段ボール製組立て式マネキン」でグッドデザイン賞受賞。2004 年第二回大分県ビジネスプラングランプリで最優秀賞受賞（賞金 1500 万円）、本賞金をもとに設備を拡充、雇用を拡大し、現在の事業形態となる。2009 年から、廃校になった旧西武藏小学校を国東市から借り受け、事業の拠点としている。日本文理大学建築学科客員教授。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アキ工作社

〒873-0355 大分県国東市安岐町富清 3209 番地 2

TEL:0978-64-3002 FAX:0978-64-3003

担当：企画営業部 森山 長英（もりやま ながふさ）